

わがまち防災マップ福田一丁目桜台地区

この「わがまち防災マップ」は、「防災まちづくり基金」を活用した「防災まちづくり事業」により令和元年12月に作製し、令和5年12月に改訂したものです。

気象情報や防災情報を入手する「検索ワード」は…
 「広島県防災web」 URL:<http://www.bousai.pref.Hiroshima.lg.jp>
 「気象庁」 URL:<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

凡 例

▼ 危険な所	● 安全な所
□ 挖り込み車庫	○ 駐車場
● 防災に役立つ	■ 消火栓

土石流 警戒区域
 急傾斜地 特別警戒区域
 急傾斜地 警戒区域
 特別警戒区域 警戒区域

2021.8.14 12時18分撮影
 12時までの累加雨量316mm
 大雨時に大量流水、土石流の恐れ

砂防ダム
 防火水槽
 トイレ
 【避難場所】桜台公園
 倉庫
 調整池
 【避難場所】P
 排水溝(堆積土砂)が溢流
 淹水あり
 桜台公園
 境界部に空洞
 早めの避難で、身の安全を

道路にひび割れ多い
 地割れ・陥没が起き易い

大雨時大量流水・土石流の恐れ

猪等による法面崩壊
 排水(渠せつ)作業必要

倒木の恐れ(ナラ枯れ)

コンクリートの亀裂から
 水漏れ、土砂流出の恐れ

コンクリートの擁壁に
 ひび割れが多い。
 地震時破損しやすい。

落ち葉がたまると
 水があふれる

土砂災害警戒区域・特別警戒区域の設定
 (イエローゾーン) (レッドゾーン)

*土砂災害は、がけ崩れ、土石流、地すべりの3種類だが、広島県は地すべり地盤はない

・土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
 土砂災害のおそれがある区域
 警戒避難体制の整備を行う

・土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
 建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域
 特定の開発行為に対する許可制
 調査規制制度
 建築物の移転

*5の上には治山ダムの計画アリ

警戒レベル

5	災害発生 又は初回 緊急安全確保※1
4	災害の おそれ高い 避難指示※2
3	災害の おそれあり 高齢者等避難※3
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)

※1 災害が発生している状態です。命の安全確保を。
 ※2 全員避難(全員避難行動をとってください。
 これは必ずしも避難所に行くことではありません)
 ※3 高齢者以外でも避難に時間かかる人は早めの避難を。

広島市指定緊急避難場所

福木集会所
 馬木七丁目508-13 Tel:899-5060
 (人数が超過した場合は
 福木小学校体育館を開放)

そのほかの一時避難場所

ケアハウス ラポーレひろしま
 (福田一丁目753番地 (広島銀行裏) Tel 899-0888)

福田公民館
 (福田四丁目4152-1番地 Tel 899-2901)

避難の3タイプ

1. 早めの避難所への避難(立ち退き避難)
2. 近所の丈夫な建物や下流を向いた掘り込み車庫への避難(緊急避難)
3. 2階の山と反対側の部屋への避難(垂直避難)

【避難場所】 桜台公園



20230910防災まち歩き

地震や土砂災害時の緊急避難場所です。日頃から安全点検や清掃などを行っておきましょう。

4つの避難

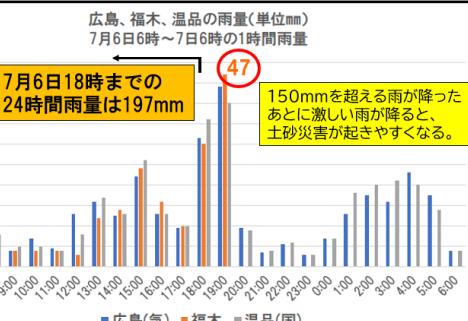
～避難とは難を避け、命を守る行動～

危険地域に住んでいる人は避難行動を

1. 避難所への避難（立ち退き避難）
(指定緊急避難場所：学校など)
 2. 近くの安全な場所への避難
(鉄筋コンクリート製の建物など)

3. 垂直避難（2階以上へ）

安全な親せき・友人・知人宅・ホテルなどに
早めに避難する。車の利用も可。

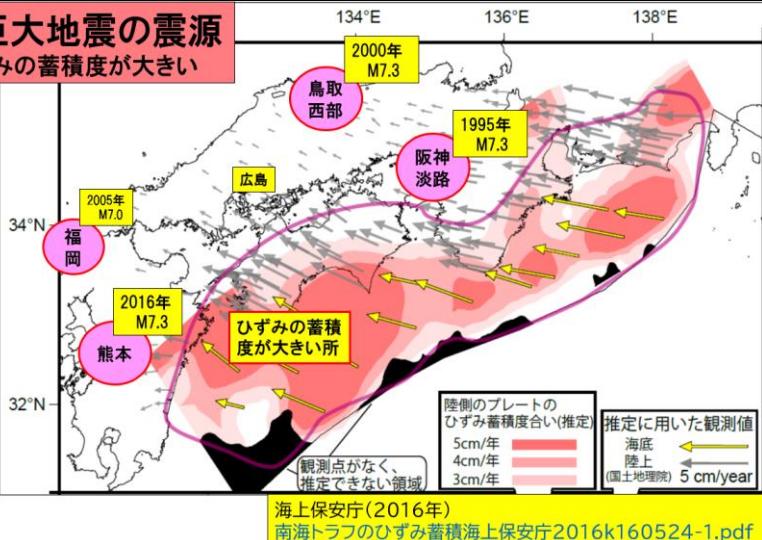


福木学区では下水道の破損で5700人以上のトイレが使用不可になるとされています。簡易トイレや応急トイレの準備をしておくといいでしょう。(洋式便座の下側(固定)と上側(交換用)にゴミ袋などを貼りつけて使用する)

南海トラフ巨大地震の震源 四国沖はひずみの蓄積度が大きい

四国沖はひずみの蓄積度が大きい

次の南海トラフ巨大地震に向け四国沖に大きなエネルギーが年々蓄積されています。この巨大地震にむけて、過去に約30年、西日本各地で数年～10年くらいの間隔で、直下型地震が起きていました。この傾向は今後も続きます。地震に対する備えは、今すぐでも必要です。



地震への備え方

1. 起こる前：家具の固定
住宅の検査・改修（昭和56年基準かどうか）
非常用の水や食料（最低3日分 ➔ 停電想定）
落石や崩れやすい所の点検・改修（ブロック塀）
 2. 起こった時 ➔ 緊急地震速報
「安全確保」…すぐにテーブルの下などへ
無理に火を消さない
 3. 起こったあと：手足頭の安全確保（靴・帽子・手袋）
火の始末、安否確認、緊急避難袋の用意
避難所へ行く（ブレーカーを落とす）

西日本豪雨災害の教訓

